

熊本藩医学寮再春館の 伝統を未来へ

参加
無料

熊本の医療の礎となった「医学寮再春館」270年の歩みと医家たちの原点を紹介。
伝統を受け継ぐ熊本大学の最先端医療の「今」を見つめ、郷土の医療文化の未来を考えます。

時間 令和9年 1月13日 (水) 17:30~19:30

会場 「くすのきテラス」 3階 熊本大学病院内
熊本市中央区本荘1-1-1

定員 300名

講演1

今村直樹 熊本大学 永青文庫研究センター准教授

演題 「藩立医学校「再春館」創設の社会的背景
—「宝暦の改革」前夜の熊本—



講演2

松崎範子 熊本大学医学部 肥後医育ミュージアム特別研究員

演題 「藩立医学校「再春館」の医学教育と漢方医家村井家」



講演3

小野友道 熊本大学名誉教授

演題 「熊本大学医学部の歴史—宝暦6年創設の医学寮再春館に
その揺籃をみる—」

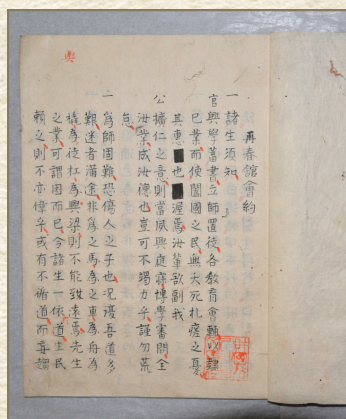


〔主催〕熊本大学医学部、熊杏会 〔後援〕熊本日日新聞社



再春館壁書

(熊本県立図書館所蔵「藻塩草」)



再春館会約

公益財団法人永青文庫所蔵・熊本
大学附属図書館寄託「細川家文書」



熊本藩医村井椿寿肖像画

(公益財団法人武田科学
振興財団 杏雨書屋所蔵)



医道二千年眼目編 著者:村井椿寿

(熊本大学医学部 肥後医育
ミュージアム所蔵)

会場へのアクセス・地図は裏面をご覧ください

お申込先 (お申込み頂いた方に聴講券を郵送いたします)

熊杏会事務局 yukyokai@kumamoto-u.ac.jp

☎ 096-373-5426 Fax: 096-362-6704

QRコード申込

はこちらから →

